

平成28年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 28年 4月12日

上場会社名 株式会社アメイズ 上場取引所 福証  
 コード番号 6076 URL http://www.az-hotels.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 穴見 賢一  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 児玉 幸子 (TEL) 097(524)3301  
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第1四半期の業績(平成27年12月1日～平成28年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第1四半期	2,879	16.0	478	30.8	372	26.0	238	32.1
27年11月期第1四半期	2,482	1.1	365	△8.3	295	△16.5	180	△10.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第1四半期	15.69	—
27年11月期第1四半期	11.88	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年11月期第1四半期	25,915	6,387	24.6
27年11月期	25,213	6,455	25.6

(参考) 自己資本 28年11月期第1四半期 6,387百万円 27年11月期 6,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	—	—	20.00	20.00
28年11月期	—	—	—	—	—
28年11月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,018	15.4	807	2.3	585	△9.1	369	△5.3	24.31
通期	12,407	13.7	1,906	13.5	1,433	6.1	874	8.2	57.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年11月期 1 Q	15,204,000株	27年11月期	15,204,000株
28年11月期 1 Q	278株	27年11月期	278株
28年11月期 1 Q	15,203,722株	27年11月期 1 Q	15,203,738株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府主導の経済政策や日銀の金融緩和政策等を背景に緩やかな景気回復の兆しがあったものの、個人消費の停滞、企業の景況感の陰りから下振れ懸念を払拭できておらず、また、中東情勢の悪化、原油価格の急落や大幅な為替変動等の不安定な世界経済の潜在的なリスク懸念から、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、継続的な円安効果や世界遺産登録効果による外国人宿泊客の増加など、ビジネス、観光ともに需要が回復し、客室稼働率は改善してきておりますが、不安定な世界情勢、輸入原材料価格の高騰や人材不足による人件費の上昇等により、ホテル市況の本格改善には、なお時間を要するものと思われまます。

当社においては、91室タイプのHOTEL AZ熊本上天草店、福岡吉富店、福岡うきは店及び福岡香春店を新規開店いたしました。既存店舗においては、特に昨年開店した91室タイプ店舗の知名度が向上し、利用が増加いたしました。また、館内飲食店舗の一部を「居酒屋長参」から「バイキングレストラン志高」へ変更し、お客様の利便性の向上を図りました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は28億79百万円（前年同四半期比16.0%増）、営業利益は4億78百万円（前年同四半期比30.8%増）、経常利益は3億72百万円（前年同四半期比26.0%増）、四半期純利益は2億38百万円（前年同四半期比32.1%増）となりました。

なお、当第1四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が69店舗（直営店66店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が5店舗であります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は259億15百万円となり、前事業年度末に比べ7億2百万円の増加となりました。

流動資産は8億71百万円となり、前事業年度末に比べ2億60百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少1億3百万円及び未収法人税等の減少1億15百万円によるものであります。

固定資産は250億44百万円となり、前事業年度末に比べ9億63百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産の増加8億92百万円によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債合計は195億28百万円となり、前事業年度末に比べ7億70百万円の増加となりました。

流動負債は65億92百万円となり、前事業年度末に比べ2億85百万円の増加となりました。これは主に短期借入金の増加1億50百万円によるものであります。

固定負債は129億35百万円となり、前事業年度末に比べ4億85百万円の増加となりました。これは主にリース債務の増加7億5百万円及び長期借入金の減少1億76百万円によるものであります。

純資産は63億87百万円となり、前事業年度末に比べ68百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金の減少65百万円によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成28年1月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	595	492
売掛金	173	155
商品	4	4
原材料及び貯蔵品	57	54
未収法人税等	151	35
その他	153	132
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	1,132	871
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,518	9,613
土地	3,586	3,586
リース資産（純額）	8,789	9,455
その他（純額）	1,277	1,409
有形固定資産合計	23,171	24,064
無形固定資産	132	147
投資その他の資産		
その他	777	832
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	777	832
固定資産合計	24,081	25,044
資産合計	25,213	25,915

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	132	131
短期借入金	2,250	2,400
1年内返済予定の長期借入金	2,769	2,769
リース債務	305	264
賞与引当金	—	31
ポイント引当金	31	51
その他	818	944
流動負債合計	6,307	6,592
固定負債		
長期借入金	6,303	6,127
リース債務	5,888	6,594
退職給付引当金	39	40
役員退職慰労引当金	72	26
資産除去債務	132	132
その他	14	14
固定負債合計	12,450	12,935
負債合計	18,757	19,528
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	4,649	4,583
自己株式	△0	△0
株主資本合計	6,449	6,384
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6	3
評価・換算差額等合計	6	3
純資産合計	6,455	6,387
負債純資産合計	25,213	25,915

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
売上高	2,482	2,879
売上原価	338	361
売上総利益	2,143	2,518
販売費及び一般管理費	1,778	2,039
営業利益	365	478
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	0	0
受取賃貸料	10	10
その他	0	1
営業外収益合計	12	12
営業外費用		
支払利息	82	118
その他	0	0
営業外費用合計	82	118
経常利益	295	372
特別損失		
固定資産除却損	2	0
特別損失合計	2	0
税引前四半期純利益	292	371
法人税、住民税及び事業税	43	139
法人税等調整額	68	△6
法人税等合計	112	133
四半期純利益	180	238

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。